

事業所名	放課後等ディーサービス 童夢		
		公表	事業所における自己評価結果

				チェック項目	(はい)	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境	1	利用定員が児童支援室等のスペースとの関係で適切であるか。			4	1		人数が日によって多く、パゲーでの移動や移乗がしにくいときがある
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		5				
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になつているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		5				
体制整備	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になつているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。		5				
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になつているか。		5				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		5				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		5				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		5				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		5				
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		5				
	12	個々の子どもに対してアクセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディーサービス計画を作成しているか。		5				
	13	放課後等ディーサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		5				
	14	放課後等ディーサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		5				
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアクセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアクセスメントを使用する等により確認しているか。		5				
	16	放課後等ディーサービス計画には、放課後等ディーサービスガイドドライバーの「放課後等ディーサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		5				
適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。		5				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。		5				
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等ディーサービス計画を作成し、支援が行われているか。		5				
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		5				

21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	5		
25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		
28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校时刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		
29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5		
30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5		
31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスルバーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5		
32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5		
33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1	
34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加ができる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5		
36	運営規程、支援プログラム、利用負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意識の尊重、子どもの最高の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		
39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		
40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5		
41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		
42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することによる活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5		
43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		

44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配備をしているか。	5
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。	5
46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知することもないに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5
47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に選難、教出その他の必要な訓練を行っているか。	5
48	事前に、服装や予防接種、てんかん发作等のこどもの状況を確認しているか。	5
49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5
50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5
51	こどもの安全確保について、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5

公表日 年月日	R7、3、27
利用実績数	2025年2月1日現在 10
回収数	6

事業所名	放課後等デイサービス 開設	チェック項目				ご意見 ご感想を記入された対応
		[は]	どちらともいえない	いいえ	わからない	
■ 職員	1 こどもの活動室のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6				
・ 時 間	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	6				
・ 体 騒 傷	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、職員所の設備は、簡素性に比して、バリエーションや機能性、運営への配慮が適切にされていると思いますか。	6				
・ 体 騒 傷	4 生活空間は、運営で、心地よく過ごせる環境にならなっていると思いますか。また、こどもの活動の合間に空き時間などついても思いますが、	6				
・ 体 騒 傷	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援を受けていると思いますか。	5		1		
・ 体 騒 傷	6 職業所が運営している支援プログラムは、職業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4		2		
・ 体 騒 傷	7 こどものことを十分に理解し、こどもの成長者のニーズや運動が客観的に分析されたり、燃費率等データーピング計画（燃費率削減計画）が作成されていると思いますか。	5		1		
・ 体 騒 傷	8 放課後等デイサービス計画には、「放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供体制へき立場」の「本人安置」、「家族支援」「受け渡し用」で示す支援内容がどこよりも丁寧に記載されていると思いますか。	5		1		
・ 体 騒 傷	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5		1		
・ 体 騒 傷	10 職業所の活動プログラムが監視されないよう工夫されていると思いますか。	4		2		
・ 体 騒 傷	11 放課後児童クラブや学習塾との交流や、地域の他のこどもに活動する機会がありますか。	1		1	3	
・ 体 騒 傷	12 職業所を利用する際に、運営情報、支援プログラム、利用料金相場について丁寧な説明がありましたか。	6				
・ 体 騒 傷	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6				
・ 体 騒 傷	14 職業所では、緊急に対して避難支援プログラム（ベシントートレーニング）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等を行っていますか。	1		2	1	
・ 体 騒 傷	15 日頃からこどもの状況を保護者に伝え合い、こどもの健康や進度の状況について共有は理解力でできていますか。	6				
・ 保 護 者	16 定期的に、面談や子育てに関する防災等の支援が行われていますか。	6				
・ 保 譲 者	17 職業所の職員から定期的に支援をされていると思いますか。	6				参考したことがあります
・ 保 譲 者	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の支援等により、保護者同士の交流の機会が生まれるなどの、家庭への支援がされているか、また、きちんと守られるなど、きょうだいの支援が受けているか。	3	1		2	
・ 保 譲 者	19 こどもや家族からの相談や申込みに対して、そぞろなう等があることについてどのようにしてお対応されていますか。	5		1		
・ 保 譲 者	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思います。	6				
・ 保 譲 者	21 万能的に連絡ツール（ホームページ・SNS等）で、活動概要・行事予定・連絡体制等の情報を発信する自己紹介を保護者に対して発信されていますか。	6				
・ 保 譲 者	22 顧客情報の厳密さに十分に留意されていると思いますか。	6				
・ 保 譲 者	23 職業所では、職員防ぼかニーアル、緊急時防ぼかニーアル、防犯マニアル、感染症防ぼかニーアル等、保護者に周知、説明されていませんか。また、衛生を整えた調理場所等でいたしませんか。	4		2		
・ 保 譲 者	24 職業所では、非常災害発生時に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練が行われていますか。	4		2		
・ 保 譲 者	25 職業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知されることがありますか。また、安全の確認が十分に行われた上で支店が行われていると思いますか。	5		1		事故等の発生がないためかからない
・ 保 譲 者	26 職業所（登校登下校の状況等について説明がなされていると思いますか。	5		1		機械的ですごしている
・ 保 譲 者	27 ここでは安心感をもって通所していますか。	6				
・ 保 譲 者	28 こどもは通所を楽しめていますか。	6				送迎時に喜んでいるように思う
・ 保 譲 者	29 職業所の支援に満足していますか。	6				